

環境会計（平成30年度）

平成30年度、本学が公害防止、地球環境保護、資源循環など、環境への負荷の削減や配慮などの取り組みに投入した環境保全コストは、3,618千円でした。

◎環境保全コスト

分 類		金額（千円）	備 考
(1) 事業エリア内コスト		3,507	
内 訳	①公害防止コスト	1,670	下水処理費
	②地球環境保全コスト	53	デマンド賃借料
	③資源循環コスト	1,784	廃棄物処理費
(2) 管理活動コスト		111	環境マネジメント諸経費、エコキャンパス諸経費
合 計		3,618	

◎環境保全効果

効果の内容		環境保全効果を示す指標	
		指標の分類	数値
事業エリア内で生じる環境保全効果	①事業活動に投資する資源に関する効果	総エネルギー投入量（GJ）	16,139
		水資源投入量（千m ³ ）	9
		温室効果ガス排出量（t-CO ₂ ）	622
	②事業活動から排出する環境負荷及び廃棄物に関する効果	廃棄物総排出量（t）	174
		総排水量（千m ³ ）	9

環境関連の取り組み

◎ノーマイカーデーの実施

本学では、平成19年9月以降、原則として毎月第3金曜日をノーマイカーデーとし、通勤は徒歩、自転車、公共交通機関等によることとしました。平成29年度は12回のノーマイカーデーを実施することにより、年間ガソリン消費量10,149.61L、年間温室効果ガス排出量23,344kg-CO₂のうち、ガソリン消費量19.25Lを削減し、温室効果ガス排出量を44kg-CO₂抑制しました。

◎クリーンキャンパスデー

毎年クリーンキャンパスデーを設け、研究室や事務室、クラブ部室などの不要品の整理を行うとともに、構内のごみ拾いを実施しています。

平成30年度は10月9日（火）～12日（金）に実施し、学生約100名、教職員4名が参加しました。可燃ごみ約7,350kg、不燃ごみ約8,960kgを収集しました。



不燃ごみ収集



不燃ごみ処分後



◎コピー紙購入実績

コピー用紙は植林木由来のものを購入しており、購入実績は、金額ベース1,608,847円、重量ベース16,212kgでした。

◎電気及び都市ガスの使用量

下のグラフは、電気及び都市ガスの平成30年度月別使用量を原油換算したものです。

